学校番号	1006

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	工芸実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・工芸の幅広い創造活動を通して、日本の伝統と文化についての理解を深めます。
・道具や材料の特性を生かし、陶芸や木工細工、染織等の伝統的な技法で表現できるよう学びます。
・自然や素材、自己の想像などから心豊かな発想ができるよう、アイデアスケッチの時間を充実させます。
・使用する人の心情を想像し、機能性、美しさも踏まえたうえで作品を制作します。

2　学習の到達目標

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて 制作方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
(2) 造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，工芸の働きなどについて考え， 思いや願いなどから心豊かに発想し構想を練ったり，価値意識をもって工芸や工芸の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3) 主体的に工芸の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり工芸を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，工芸の伝統と文化に親しみ，生活や社会を心豊かにするために工夫する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的でより洗練された工芸作品の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	・日本の伝統文化を学び、素材や道具を生かし、機能的かつ美しい構想を練っている。	・使う人や場面にとって、より良い工芸作品について考える中で、試行錯誤しながら体験や経験を重ね、主体的に日常の多様な工芸作品に関心を持ち、創作に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	くるみの木細工　カトラリー制作	・実際に使用することを想定して、機能性・美しさをアイデアスケッチに描き起こす。 ・小刀、彫刻刀、のこぎり等を使用し、くるみの木からカトラリーを制作する。 ・くるみ油とニスで最後まで丁寧に仕上げる。 ・相互鑑賞	a:素材の特性、使用する道具の効果を理解し、効果的な表現方法になるよう工夫している。 b:素材の特性を踏まえて、目的をもとに主題を生成し、機能的要素を工夫して構想を練っている。 c:目的をもとに木の特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品	ワークシート 制作の様子
	切り絵	・切り絵の技法を使って装飾品を制作する。飾りたい場所や光源、装飾後のイメージを膨らませ、デザインを考える。 ・型紙を画用紙に当て、デザインナイフで切り、全てを切り終えたら台紙に貼りつける。 ・相互鑑賞	a:切り絵の技法を理解し、線の強弱を生かして、大胆かつ繊細な表現方法になるよう工夫している。 b:自然など、選択したモチーフの持つイメージを自分なりに解釈し、形や線を工夫して表現の構想を練っている。 c:目的をもとに紙の持つ表情を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品	ワークシート 制作の様子
2学期	クラフトバンド　かご制作	・クラフトバンドを編んで丸かごを制作する。実際に物を入れることを想定して大きさやデザインの構想を練る。 ・試作ののち、手順や方法を確認したうえで本番の制作に取り組む。 ・相互鑑賞	a:クラフトバンドの特性、編み方を理解し、実際に日常で使用することを考えた上で、工芸品として制作している。 b:クラフトバンドの特性をいかし、色の組み合わせや、大きさ、形を工夫して表現の構想を練っている。 c:目的をもとにクラフトバンドの特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品	ワークシート 制作の様子

3学期	陶芸用粘土を使用した器の制作	・粘土の持つ可塑性等の特性を生かして造形し、実際に使用することを想定して大きさやデザインの構想を練る。 ・紐づくり、板づくりの技法を使い、飲むことをしっかり意識して表現する。 ・窯詰や施釉も経験することで、陶芸品の完成までの過程を知ることができる。	a:陶芸用粘土の特性や粘土の成型方法理解し、実際に日常で使用することを考えた上で、工芸品として制作している。 b:陶芸用粘土や呉須の特性をいかし、色の組み合わせや、大きさ、形を工夫して表現の構想を練っている。 c:目的をもとに陶芸用粘土の特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 ワークシート 作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品	ワークシート 制作の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度